

公表日:令和 3 年 2 月 1 日

事業所名:有限会社ポラリス 翔

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に基づきサービス提供をおこなっている	はいが90%	施設基準を満たしているが活動内容を工夫していきたい
	2	職員の適切な配置	指定基準に基づきサービス提供をおこなっている	はいが95%	配置基準を満たしている
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	室内に入るためのスロープ・トイレの手摺等を設置している	はいが90% わからないが10%	現状維持に努めます
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日滅菌消毒・掃除をおこなっている	はいが95%	現状維持に努めます
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的にはスタッフ全員で会議を行っている		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	H23年度に第三者評価を受けてから実施していない。実施できるように検討していきたい。		3年毎に実施できるよう検討したい
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部講師による研修を3ヶ月に1回おこなっている。現在はコロナ禍の為、おこなわれていない。		テーマを決め具体策を含めた勉強会を行っている
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時に聞き取り、サービス等利用計画や相談支援事業所と連携し計画を作成している		日々の支援に基づき適切に分析し支援につなげていきます
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	会議を行い職員間で情報を共有し、作成している	はいが100%	相談支援事業所等と学校連携し作成していく
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	会議を行い職員間で情報を共有し、記載している		モニタリングをしっかりと行い次の計画につなげたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画に基づいて支援をしている	はいが100%	現状維持に努めます
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	会議で季節にあったプログラムを立案し取り入れている	はいが95%	現状維持に努めます
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	固定化しない様にスタッフ間で話し合い立案している		現状維持に努めます
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎年楽しい活動を増やし活動している		個別支援計画に基づいて実施したいと考える
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々業務にあたる前に対応について確認を行っている		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	報告・連絡を密に行い情報の共有をおこなっている		
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日誌・個人記録へ記録を行っている。問題があれば検討し改善している。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的モニタリングを行い計画の見直しを行っている		相談支援事業所等と連携を継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	管理者が参加している		
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援事業所の情報提供のみである		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	生活介護の運営も行っているので情報提供している。他の事業所より要請があれば提供している。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の促進			
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	公園などで一緒に過ごしたり地域行事等の参加にとどまっている。	求めている方が多数	必要に応じて活動していきたい
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所としての参加はできていない		運営、招待できるよう検討していきたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に契約書・重要事項説明書・運営規程に沿って説明している	はいが100%	現状維持に努めたい
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	説明を行い同意を頂いている	はいが95%	現状維持に努めたい
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	家族からの相談や悩み事があれば個々にアドバイス等を行っている		
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時家族からの情報提供も参考にしている	はいが95%	現状維持に努めたい
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や電話での対応でアドバイスをしている	はいが90%	現状維持に努めたい
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	していない	求めている方が多数	必要に応じて検討したい
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	管理者が迅速に対応している。	はいが95%	現状維持に努めたい
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	細心の配慮を行っている	はいが90%	現状維持に努めたい
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	こぐま通信(広報)に掲載、連絡帳やプリントの配布でお知らせしている。	はいが85%	今後はHPも活用していきたい
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に注意をしている	はいが95%	現状維持に努めたい

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを策定し、職員間で共有している	わからない・いいえが95%	保護者への周知徹底が行われていないので、周知していきたい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的におこなっている。(防災センターへの見学も行っている)	わからない・いいえが95%	訓練日に参加できない利用者がいないよう、検討・実施していきたい。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部講師による研修を毎月おこなっている		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今のところ身体拘束を行っていない。行う際は同意書をもらう。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	家族からの聞き取りのみとなっている		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	作成し共有している		